

第25回国家戦略特別区域諮問会議（議事要旨）

（開催要領）

日時 平成28年11月9日（水）17:15～17:53

場所 官邸4階 大会議室

出席議員

| | | | |
|-------|---|--------|---|
| 議長 | 長 | 安倍 晋三 | 内閣総理大臣 |
| 議員 | 員 | 麻生 太郎 | 財務大臣 兼 副総理 |
| | 同 | 山本 幸三 | 内閣府特命担当大臣（地方創生、規制改革） |
| | 同 | 菅 義偉 | 内閣官房長官 |
| | 同 | 石原 伸晃 | 内閣府特命担当大臣（経済財政政策） 兼 経済再生担当大臣 |
| 有識者議員 | | 秋池 玲子 | ボストンコンサルティンググループ シニア・パートナー&マネージング・ディレクター |
| | 同 | 坂村 健 | 東京大学大学院情報学環教授 |
| | 同 | 竹中 平蔵 | 東洋大学教授 慶應義塾大学名誉教授 |
| | 同 | 八田 達夫 | アジア成長研究所所長 大阪大学社会経済研究所招聘教授 |
| 臨時議員 | | 松野 博一 | 文部科学大臣 |
| | 同 | 山本 有二 | 農林水産大臣 |
| | 同 | 石井 啓一 | 国土交通大臣 |
| | | 広瀬 栄 | 兵庫県養父市長 |
| | | 上山 康博 | 株式会社百戦錬磨代表取締役社長 |
| | | 高島 宗一郎 | 福岡県福岡市長 |

（議事次第）

- 1 開会
- 2 議事
 - （1） 区域計画の認定などについて
 - （2） 重点分野・課題に係る規制改革事項の追加について
 - （3） その他
- 3 閉会

○松野臨時議員 文部科学省におきましては、設置認可申請については、大学設置認可にかかわる基準に基づき、適切に審査を行ってまいりたい考えであります。

以上です。

○山本議員 次に、山本農林水産大臣、お願いします。

○山本臨時議員 産業動物獣医師は、家畜の診療や飼養衛生管理などで中心的な役割を果たすとともに、口蹄疫や鳥インフルエンザといった家畜伝染病に対する防疫対策を担っており、その確保は大変重要でございます。

近年、家畜やペットの数は減少しておりますけれども、産業動物獣医師の確保が困難な地域が現実でございます。農林水産省といたしましては、こうした地域的課題の解決につながる仕組みとなることを大いに期待しておるところでございます。

○山本議員 最後に、石井国土交通大臣、お願いします。

○石井臨時議員 農家民宿など、受入れ側の地域、いわゆる着地における意欲のある宿泊事業者等が、当該地域の固有の資源を活かして企画・提供する「着地型旅行商品」の取扱いが広がるよう、特区において先行して、旅行業法の必置資格である旅行業務取扱管理者試験の簡素化に係る関係制度の改正を、年度内を目処に行うこととしております。

以上です。

○山本議員 ありがとうございます。

どうぞ。

○麻生議員 松野大臣に1つだけお願いがある。法科大学院を鳴り物入りでつくったが、結果的に法科大学院を出ても弁護士になれない場合もあるのが実態ではないか。だから、いろいろと評価は分かれるところ。似たような話が、柔道整復師でもあった。あれはたしか厚生労働省の所管だが、規制緩和の結果として、技術が十分に身につかないケースが出てきた例。他にも同じような例があるのではないか。規制緩和はとてもよいことであり、大いにやるべきことだと思う。しかし、上手くいかなかった時の結果責任を誰がとるのかという問題がある。

この種の学校についても、方向としては間違っていないと思うが、結果、うまくいかなかったときにどうするかをきちんと決めておかないと、そこに携わった学生や、それに関わった関係者はいい迷惑をしてしまう。そういったところまで考えておかねばならぬというところだけはよろしくお願いします。

以上です。

○山本議員 ありがとうございます。

続きまして、資料4に基づきまして、八田議員より御発言をお願いします。

○八田議員 今日は、さまざまな御説明がありましたので、ある意味でまとめということになります。資料4に基づいてお話し申し上げます。

まず、養父市の農地取得ですが、岩盤規制の象徴であった企業の農地取得解禁が、養父市において3社で具体的に事業を開始することになったということです。

いろいろな解決策があると思うのですけれども、それがこの場を通っていくと推進されるということが非常に重要だと感じております。

以上です。

○山本議員 御意見をいただき、ありがとうございました。

それでは、資料3につきまして、本諮問会議のとりまとめとしたいと思いますが、よろしゅうございますか。

(「異議なし」と声あり)

○山本議員 御異議がないことを確認させていただきます。ありがとうございます。

それでは、本とりまとめに基づき、速やかに制度改正を行いたいと思いますので、関係各大臣におかれましても、引き続き御協力をお願い申し上げます。

以上で、本日予定された議事は全て終了しました。

最後に、安倍議長から御発言をいただきますが、ここでプレスが入ります。

(報道関係者入室)

○山本議員 それでは、安倍議長、よろしく申し上げます。

○安倍議長 兵庫県養父市の国家戦略特区で「企業による農地の再生」が本格化します。広瀬市長とは今年2月にお会いしましたが、短期間のうちに、大手文具メーカーなど3社が、耕作放棄地を取得し再生する動きが具体化しました。高齢化した過疎の中山間地を、規制改革によってどこまで甦らせることができるか。養父市の挑戦を応援するため、「共同事務局」を設置いたします。

高島福岡市長からは、「福岡港のPFI事業構想」について伺いました。いわゆる「コンセッション方式」によって、公共インフラを民間の創意工夫で運用できるようにする。これにより、急速に拡大する外国人観光客の受入れ体制を抜本的に強化していきます。

本日は、「獣医学部の設置」や「地域主体の旅行企画」についての制度改正を決定しました。このスピード感で、残された岩盤規制の改革にもできるものから着手し、そして実現していきます。山本地方創生・規制改革担当大臣と民間有識者の皆様には、引き続き、私と一緒にドリルの役割をお願いしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

○山本議員 安倍議長、ありがとうございました。

それでは、プレスの退室をお願いします。

(報道関係者退室)

○山本議員 それでは、時間になりましたので、会議を終了いたします。

次回の日程については、事務局より後日連絡します。

本日は、ありがとうございました。